

11月 21-27日

列王第二 9-10章

126番の歌と祈り

開会の言葉（1分）

神の言葉の宝

「勇気と決断力と熱意をもって行動した人」（10分）

宝石を探し出す（10分）

王二 10:29, 31 しかしエヒウは、ネバトの子ヤラベアムがイスラエルに犯させた罪から離れなか
った。ベテルとダンにあった金の子牛をそのままにした。

ところがエヒウは、心を尽くしてイスラエルの神エホバの律法の通りに歩もうとする努力をしな
かった。ヤラベアムがイスラエルに犯させた罪から離れなかった。

エヒウの過ちからどんなことを学べるか。

（塔 11 11/15 5 ページ 6-7 節）*** エヒウは清い崇拜を擁護する***

エヒウは、イスラエル王国がユダから独立しているには、両王国が宗教的に分離していることが必要だと考
えたのかもしれません。それで、イスラエルの以前の王たちのように、子牛崇拜を存続させて両王国を分離
させておこうとしました。しかしそれは、自分を王にした方エホバへの信仰の欠如を示すものでした。

エヒウは『アハブ家に対して行おうと私が思っていたことを全て実行し、私から見て正しいことを行ってきた』
ゆえに、エホバから褒められました。それでも、「心を尽くしてイスラエルの神エホバの律法の通りに歩もうと
する努力をしませんでした。（王二 10:30, 31）エヒウがそれより前に行なった事柄を考えると、この意外な
事実にがっかりさせられるかもしれません。しかし、ここには教訓が含まれています。神との関係を当然のも
のと見ることはできないのです。日々、み言葉を研究して默想し、天の父に心から祈ることによって、神へ
の忠節を培ってゆく必要があります。では、心をつくしてエホバの律法にしたがって歩むよう、細心の注意
を払いましょう。—コリー 10:12 それで、立っていると思う人は、倒れることがないように気を付けてください。

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝
石を見つけたか。

（列王第二 10:15-16）私たちはエホナダブのどんな模範に見倣える

聖書朗読（4分）王二 9:1-14（教励 第10課）

野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）[話し合いのサンプルの話題](#)に沿って話す。宣教ツールボックスの出版物を提供する。（[教励 第1課](#)）

再訪問（4分）[話し合いのサンプルの話題](#)に沿って話す。無料の聖書レッスンについて話し、「いつまでも幸せに暮らせます」の冊子を提供する。「[聖書レッスンのご案内](#)」の動画を紹介し、話し合う。（再生はしない）（[教励 第12課](#)）

話（5分）[塔 13 5/15 8-9 ページ 3-6 節](#) 主題：エホバとイエスの熱心さに倣う。（[教励 第16課](#)）

クリスチヤンとして生活する

[64番の歌](#)

「若者のコメント ぐずぐずする癖」（5分）討議。[動画](#)を再生し、次の質問をする。

①ぐずぐずしてしまう原因には、どんなことが考えられるか。

しなければいけないことは分かっていても、これをしてからと考えてしまう。

早く取り掛かろうとしてもやる気が無くなることがある。

ついどうでも良いテレビの番組を見て、凄く時間が取られる。対して面白くもなのに。

②先延ばしにしないなら、どんな良いことがあるか。

大抵の人はぐずぐずする人を信頼しない。ぎりぎりまで何もしないし、ちゃんとやらないかもしましから。

物事を先延ばしにすると凄くストレスを感じる。湿疹が出ることもある。

早く取り掛かって時間を掛けた方がずっと上手くいく。

物事を計画的に行うなら、ずっと沢山のことをやり遂げられる。振返ってこんなにいろいろできたと思う。

「[先延ばしにしないようにするために](#)」（10分）討議。

[会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン 28](#)

閉会の言葉（3分）

[19番の歌](#)と祈り

▲ [（王二 9:1-10:36）](#) 預言者エリシャは、預言者の子たちの1人を呼んで言った。「服をまくって腰に留め、急いでこの油の瓶を持ってラモト・ギレアデに行きなさい。² そこに着いたら、ニムシの子エホシャファトの子エヒウを探しなさい。彼は仲間たちと一緒にいるので、彼を奥の部屋に連れていきなさい。³ そして油の瓶を取って彼の頭に油を注ぎ、こう言いなさい。『エホバはこう言っています。『私はあなたを選んで*イスラエルの王にする』』。それから、戸を開けてすぐに逃げなさい」。⁴ それでその預言者の従者はラモト・ギレアデへ出掛けていった。⁵ 到着すると、軍隊長たちが座っていた。従者は言った。「隊長、あなたにお伝えすることができます」。エヒウは言った。「どの隊長ですか」。従者は、「隊長、あなたです」と言った。⁶ それでエヒウは立って家に入った。従者はエヒウの頭に油を注いで言った。「イスラエルの神エホバはこう



神の言葉の宝

勇気と決断力と熱意をもって行動した人

エホバは、邪悪なアハブ王の一家を除き去るという任務をエヒウに与えた。 ([王二 9:6, 7。塔 11 11/15 3 ページ 2 節](#))

エヒウはすぐに行動し、エホラム王（アハブの息子）と王妃イゼベル（アハブの妻）を殺した。
([王二 9:22-24, 30-33。塔 11 11/15 4 ページ 1-2 節](#)。 「『アハブ家全体は滅びる』（[王二 9:8](#)）」の図表を参照。)

エヒウは勇気と決断力と熱意を示し、エホバからの任務を全て果たした。 ([王二 10:17。塔 11 11/15 5 ページ 3-4 節](#))

考えてみよう：「[マタイ 28 章 19, 20 節](#) それで、行って、全ての国の人々を弟子としなさい。父と子と聖なる力の名によってバプテスマを施し、[20 私が命令した事柄全てを守るように教えなさい。私は体制の終結までいつの日もあなたたちと共にいるのですで](#) 与えられている任務を果たす際、どのようにエヒウに倣えるだろうか」。

[^ \(王二 9:6, 7\)](#) それでエヒウは立って家に入った。従者はエヒウの頭に油を注いで言った。「イスラエルの神エホバはこう言っています。『私はあなたを選んで*、エホバの民イスラエルの王にする。 7 あなたは、あなたが仕えていたアハブの一家を討たなければならず、私は、私に仕えた預言者たちの血と、イゼベルの手に掛かって死んだエホバに仕えた人たちの血の復讐をする。

直訳、「に油を注いで」。



クリスチャンとして生活する

先延ばしにしないようにするために

ぐずぐずする癖のある人は、今できることや、すぐやるべきことを先延ばしにするものです。その点エヒウは、アハブの一家を討つという任務をエホバから与えられた時、直ちに行動しました。（王二 9:6, 7, 16）ある人はこう言うかもしれません。「2, 3年くらいたったら、バプテスマを受けると思います」。「毎日の聖書通読は、そのうち始めたいと思います」。「もっと良い仕事が見つかったら、開拓奉仕を申し込むつもりです」。聖書は、崇拜の面で先延ばしにすることがないよう私たちを助けてくれます。

次の聖句は、先延ばしにしないようにする上でどのように役立ちますか。

- 伝 5:4 神に誓約したなら、先延ばしせずに果たせ。愚かな人は喜ばれないからだ。誓約は果たせ。
- 伝 11:4 風を見守っている者は種をまかない。雲を眺めている者は刈り取らない。
- コリ一 7:29-31 兄弟たち、私は次のことを言います。**残された時は少なくなっています**。今後、妻がいる人は妻がない人のようになってください。30 泣いている人は泣いていない人のように、喜んでいる人は喜んでいない人のように、買っている人は持っていない人のように、31 世を利用している人は世を十分には利用していない人のようになってください。今の世のありさま(*場面)は変わろうとしている(*変わっていく)からです。
- ヤコ 4:13, 14 「今日か明日、あの都市に行ってそこで1年過ごし、商売をしてもうけよう」と言う人たち、14 皆さんは**自分の命が明日どうなるかも知りません**。皆さんは**少しの間だけ現れて消える霧**だからです。

[^] (王二 9:6, 7) それでエヒウは立って家に入った。従者はエヒウの頭に油を注いで言った。「イスラエルの神エホバはこう言っています。『私はあなたを選んで*, エホバの民イスラエルの王